

# と い ろ 通 信

2018年12月

第77号 (師走)

皆様、こんにちは！今年もつい  
に12月、師走となりました。改  
めまして、居場所「といろ」スタ  
ッフの川澤岳也です。今回もどう  
ぞよろしくお願ひします！  
まずはこちらの写真の説明か  
ら行ってみたいと思います！



こちらの写真は、先月(11月)  
の3日、文化の日に、といろで行

われたハロウィンパーティーの  
一コマです。やいろ鳥の会役員の  
山本美香さんが作って下さった  
スペシャルカレーが写り込んで  
ますね。ちなみにこのカレー、め  
っちゃおいしかったです。山本美  
香さん、ごちもありがとござい  
ます！ご馳走様でした！この日  
はといろに来所した当事者によ  
るギター演奏も披露されまし  
た！高知市社会福祉協議会のメ  
ンバー(職員)の方も駆けつけて  
下さって、普段のといろとは少し  
違った空間が出来上がりました。  
続きましてはこの写真に行っ  
てみたいと思います。さて、何が  
出てくるでしょうか？



この写真に写っているのは、皆  
様ご存じの瀬戸大橋です。先月1

0日・11日に広島県で、KHJ  
ひきこもり家族会連合会の全国  
大会が開かれ、高知からは坂本会  
長以下、私と山本美香さんを含め  
た5名で参加しました。この写真  
は10日朝の広島へ向かう道の  
りの一コマです。私はてっきりし  
まなみ海道を使って広島入りす  
るのかな？と思い込んでいたの  
ですが、肩透かしを食らいました。  
私には良くある勘違いです(汗)。  
大会初日は午前十一時を過ぎて  
から一度宿泊施設にたどり着き、  
同施設で昼食後、タクシーで大会  
会場に向かいました。受付を済ま  
せた後に、坂本会長から「やいろ  
鳥の会のパンフレットを来場者  
に配って下さい」と指示を受け、  
何とか配り終えたんですが、へと  
へとになってしまいました。疲れ  
のため、いくつかの講演には参加  
せず、ロビーで休んでました。シ  
ャーナリストの池上正樹の講演  
は聴くことが出来ました。マスコ  
ミ報道に出ていない(メディアが  
伝えなかった)ひきこもり界隈の  
当事者について、微妙なニュア  
ンスの説明がなされていない事へ  
の問題提起があり、非常にインパ

クトの大きい話を聞いたと思  
いました。続けて、愛知教育大学准  
教授の川北稔氏の話が有りました。  
た。パワーポイントによる資料に  
名古屋城のしゃちほこのアイコ  
ンを入れていて、そのことが会場  
の反応を引き出していました。そ  
の後に、厚生労働省の社会・援護  
局 地域福祉課課長補佐の小野  
博史氏の話が有りました。かなり  
たくさん資料の図表を作成され  
ていたようで、時間の都合で端折  
った部分が多かったらしく、もっ  
と話を聞きたかったです。そして  
休憩を挟んで、会場の進行はシン  
ポジウムに移ったのですが、私は  
この時少々疲れていたもので、ロビ  
ーで翌日発表を控えている方と  
話すという選択をしました。その  
ひきこもり当事者の方にネット  
上(SNSへフェイスブック等)  
でお世話になっていたので、話が  
したかったです。会場で行われ  
ていたシンポジウムは、少しだけ  
話を聞きました。大会初日のプロ  
グラムが終わった後、路面電車で  
懇親会会場近くの広島駅まで移  
動し、懇親会の行われる建物を目  
指しました。<B面へ続く>

〈△面の続き〉

懇親会は準備の都合で少し遅れて始まったのですが、何故か、山形大会の時の懇親会の時とは違い、ストレスでパニックになってしまふという事はありませんでした。持参していた名刺を渡すことに意識が向いていたので、思ったほど気疲れしなかったのかも知れません。そして宿泊施設にタクシーで戻ったのですが、施設内のホールにある芸能人が来ていて、施設前に黒山の人だかりが出来ていて、「何事だ！」と内心思いました。それはそれとして、宿泊施設に入って、素直に自分の部屋に行き、少しして就寝しました。

2日目の朝は朝食後、タクシーで初日の大会が行われた建物に行き、私は第3分科会に参加しました。初日に話し込んだ方が登壇されており、その当事者の経験談が分科会前半の内容でした。いくつか資料集に載っていない話をしている、一番のキーポイントが、その方は職場で自身の障害を開示せずに仕事をされていると聞いていました。このことに会場の関心が集中したらしく、発表後の質疑応答では、何人か女性の来場者から質問がされていました。分科会の後半は、山口県の親御さん（山口県のKHJ支部の副会長）からの報告でした。私財を投じて、ひきこもり当事者のための就労施設を立ち上げたとのこと、今数名若者を雇用されているとのことでした。独自の方法論でひきこもり当事者の回復を目指されているそう、司会の方から、「一般的な当事者回復の方法を否定するものではありませんので、誤解のないようお願いします。」と説明が入りました。

その後、初日の催しが行われたホールに移動し、今回の大会の総括が行われました。その際に、伊藤代表から、居場所事業へのテコ入れを行う旨の発言がありました。次回、2019年の全国大会は北海道で行われる、との発表があり、その後、KHJ広島支部代表の藤岡清人氏から閉会の挨拶があり、正午を以て大会は終了の運びとなりました。

そして、高速道路を通過して夕方には高知にたどりの着きました。

今回の大会では、個人的に、いつもこういふ集まりに参加した時、緊張からパニックになってしまふことがよくあったんですが、今回はそうならず切り抜けられたのでホッとしました。少し自信が出てきました。余り頑張り過ぎなかったのが良かったのかも知れません。今後につなげたいです。

追伸 最近、自分の周りで変化が加速しています。模型製作の道具を手放してから、組み立て式の玩具や好きな漫画の単行本、所有していた模型雑誌の大半を処分（リサイクルショップに売却）しました。そして、とうとう携帯電話を所持するにしました（ガラケーですが）。この先、どうなるでしょうか？ドキドキ・ワクワクの毎日です。

〈では皆様、また来月！〉  
居場所「という」の所在地は  
〒781-5102  
高知市大津甲969-3です。  
TEL・FAXは  
088-881-2350（注目！電話番号が変わりました！）

メールアドレス ス  
[skatoiro1016@gmail.com](mailto:skatoiro1016@gmail.com)  
（こちらも注目！というのネット環境変化に伴い、メールアドレスがこちらのGメールに一本化されました。何卒お間違えの無いようよろしくお願いします！）  
相談メール・友達メール・お尋ねメール何でもOKです。フェイスブック上でも展開します！  
へというスタッフからのお願い・初めて来所される方はどうぞお読みください！  
というは月・火・木・土曜日の午前10時から午後4時までの間オープンしています（注目！開所曜日が一部変更になりました！）。もちろん、アポなしでの来所も構いませんが、出来れば来る前に居場所にお電話いただくと助かります。というの近くまで来てくれたら迎えに行くことも出来ます。一度試みに覗きにおいでしてくれたらと思います。最寄りのおとさでん交通電停は「領石通」です。お菓子と飲み物など（麦茶・ジュース類）があります。漫画本コーナーもあります！（「シヨジョ」とか「幽遊白書」とか）